

⑬日本国特許庁

⑪実用新案出願公開

公開実用新案公報

昭53—20767

⑫Int. Cl.
B 66 B 5/12

識別記号

⑭日本分類
B3 C 13

庁内整理番号
6228—58

⑬公開 昭和53年(1978)2月22日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑯エレベータの安全装置

式会社稲沢製作所内

⑰実 願 昭51—102721

⑰出 願 人 三菱電機株式会社

⑰出 願 昭51(1976)7月30日

東京都千代田区丸の内二丁目2

⑰考 案 者 新妻敬太郎

番3号

⑰代 理 人 弁理士 葛野信一 外1名

稲沢市菱町1番地 三菱電機株

⑰実用新案登録請求の範囲

エレベータの主索にゆるみを生じたとき、かごが降下するのを自動的に制止する装置において、複数本からなる主索のうちの一部が切断又はゆるんだことを検出して動作するスイッチを備え、このスイッチによりかごの運転を制御するようにしたことを特徴とするエレベータの安全装置。

図面の簡単な説明

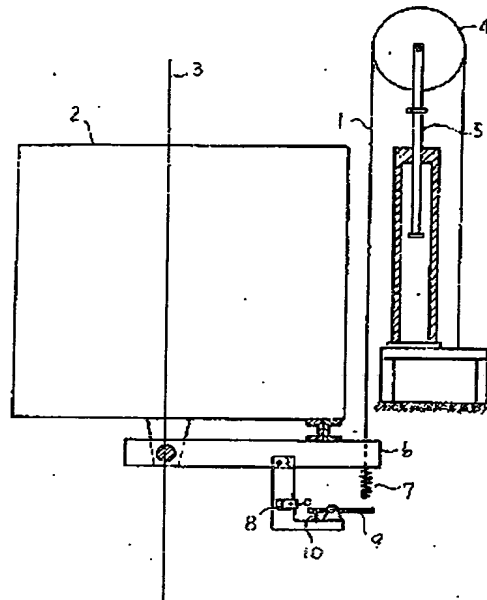
第1図はこの考案によるエレベータの安全装置

の一実施例を示す側面図、第2図はこの考案による他の実施例を示す第1図相当図である。なお、図中同一符号は同一又は相当部分を示す。

図中、1……主索、2……エレベータのかご、3……ガイドレール、4……おらせ車、5……油圧ジャッキ、6……綱止梁、7……ロープジャックルのばね、8……スイッチ、9はレバー、10……レバーの誤動作防止用ばね、11……ジャッキ台。

実開 昭 53-20767 (2)

第1図



第2図

